

第6部 広報・普及啓発

第1章 広報活動・施設見学の変遷

第1節 気象台庁舎開放による施設見学

札幌管区気象台では、気象業務や防災に関する知識の普及啓発を目的に、児童・生徒の夏休みや休日に合わせて台内開放を行うなどの事業を展開してきた。

昭和62年（1987年）には、地域住民の気象業務への理解と気象知識の普及を図ることを目的に、管区記念日に合わせて札幌管区気象台での見学会を開催して以来、継続して庁舎を開放した普及啓発イベントを開催している。

また、平成15年（2003年）には、当時の北海道副知事により立案された、「おとなもこどもも楽しめる、夜間に普段行けないような開放された文化・民間施設のさまざまな催しを楽しむ夜会“カルチャーナイト”」に毎年参加した。同イベントは、コペンハーゲン（デンマーク）で毎年開催されている取組をモデルとしており、地域の文化や身近な企業・施設等を再発見して親しみを深める北海道独自のイベントを目指したもので、当台は開催当初から毎年参加を続けている。



気象台見学会



カルチャーナイト

第2節 気象台庁舎外での広報活動

昭和51年（1976年）の札幌気象業務100周年記念事業の際には、気象台以外の会場として市内の百貨店を借用し、8月26日～31日にかけて、札幌丸井今井百貨店にて「気象展」を開催した。

平成18年度（2006年度）には、庁舎の耐震工事に伴い台内の一般開放を控える代わりに、札幌市電の車両を



気象展

貸し切ったイベントを実施した。車内で津波の恐ろしさを伝える紙芝居やクイズ大会、電車事業所での実験教室などを行い、好評を得たため翌年以降も継続して実施した。

また、平成19年（2007年）10月からの緊急地震速報の運用開始に向けた周知・啓発事業として、サッポロファクトリー・アトリウムにてイベントを開催した。同速報を認知した場合の防災行動について、当台職員が寸劇を交えて伝えるなど、多くの市民に興味を持ってもらえるような企画を考案し、取組んできた。

他の機関と連携したイベントとしては、（一財）日本気象協会北海道支社が主催する「お天気フェア」に後援・協力機関として企画段階から参加しており、平成6年（1994年）8月にはイトーヨーカドーエスパ琴似店、平成11年（1999年）8月にはラルズ札幌店イベントホール、平成14年（2002年）8月にはサッポロファクトリー・アトリウムでそれぞれイベントを実施した。

さらに、平成16年（2004年）8月には札幌市が主催する「防災フェア」のステージイベントにおいて「お天気クイズ」を実施したほか、令和6年（2024年）9月からは北海道新聞社が主催する「みんなで考える防災展」に参加協力するなど、関係機関との連携を図りながら啓発活動に取り組んでいる。



市電貸切イベント



寸劇の実演

第3節 「ほっかいどう防災教育協働ネットワーク」と連携した取組

平成26年（2014年）6月には、北海道が設立した「ほっかいどう防災教育協働ネットワーク」の枠組みを通じ、防災関係機関との連携をさらに強化した。気象知識のみならず防災意識の向上という観点からも市民全体へ広く浸透させ、「自助・共助・公助」が連携する社会を目指すため、子供から大人までが気象や防災への関心や理解を深められるよう、当台、北海道開発局、北海道が中心メンバーとなり、同ネットワーク加盟機関に呼びかけて共同イベント「知って得する！防災学ぶランド」を同年11月に実施した。その後は、名称を「ほっかいどう防災ひろば」と改め、札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）などで継続して開催している。



防災関係機関との連携イベント

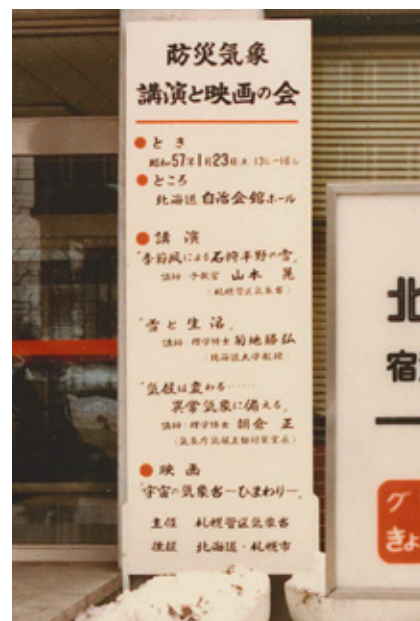
第4節 防災気象講演会・サイエンスカフェ

施設見学や広報イベント以外にも札幌管区気象台では防災気象講演会の開催も行ってきた。講演会を開催するだけではなく、講演会とあわせて関連する映画（動画）上映や気象庁本庁および防災関係機関の担当者・大学教授らをパネリストに迎えて、ディスカッションを行うなど、参加者にとってより有意義なものとなるよう運営に取り組んできた。

さらに、参加者に気軽に参加いただけるよう講演会から発展したイベントであるサイエンスカフェを平成19年（2007年）3月から開催した。同イベントは、CoSTEP（現・北海道大学大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション教育研究部門）の協力を得て「サイエンスカフェ」を開催した。同イベントは、札幌駅西口の紀伊國屋書店札幌本店1階インナーガーデンのオープンスペースにおいて開催し、話題提供者であるゲストと参加者が双方向に對話できるイベントとして多くの市民に参加いただいた。

令和2年度（2020年度）、新型コロナウイルス感染症対策のため、これまで実施してきた対面形式による開催を見合わせ、オンライン配信等に切り替えることで、コロナ禍においても継続してイベントや情報発信の機会を確保した。

庁舎開放イベントを開始した昭和62年（1987年）以降における、「庁舎開放イベント（施設見学会（表6-1-1）・カルチャーナイト（表6-1-2）」、「ほっかいどう防災ひろば（表6-1-3）」、「防災気象講演会（表6-1-4）」、および「サイエンスカフェ（表6-1-5）」の開催履歴は次のとおりである。



講演会と映画（1982）



サイエンスカフェ（2026）

表6-1-1 庁舎開放イベント《施設見学会》

年 度	月 日	曜日	時 間	来場者数	備 考
昭和62年度 (1987年度)	11月 1日	日	10:00~12:30 14:00~16:30	171人	
昭和63年度 (1988年度)	6月 5日	日		262人	
	11月 1日	火	13:00~16:00	31人	「聴力障がい者のための気象台見学会」として実施
平成元年度 (1989年度)	6月 4日	日		165人	運輸広報月間の一環として実施
平成2年度 (1990年度)	6月 3日	日		259人	
平成3年度 (1991年度)	6月 2日	日		407人	
平成4年度 (1992年度)	7月26日	日	10:00~15:00	408人	
平成5年度 (1993年度)	8月 1日	日	10:00~15:00	712人	
平成6年度 (1994年度)	未開催				お天気フェア'94SAPPOROのため実施せず
平成7年度 (1995年度)	8月 6日	日		630人	
平成8年度 (1996年度)	8月 4日	日		815人	
平成9年度 (1997年度)	8月 3日	日	10:00~	462人	
平成10年度 (1998年度)	8月 2日	日	10:00~15:00	437人	
平成11年度 (1999年度)	未開催				お天気フェア'99SAPPOROのため実施せず
平成12年度 (2000年度)	未開催				有珠山噴火対応により実施せず
平成13年度 (2001年度)	8月26日	日	10:00~15:00	392人	
平成14年度 (2002年度)	未開催				お天気フェア2002SAPPOROのため実施せず
平成15年度 (2003年度)	8月24日	日	10:00~15:00	412人	
平成16年度 (2004年度)	未開催				防災フェア2004参加のため施設見学会実施せず
平成17年度 (2005年度)	8月 7日	日	10:00~15:00	320人	「はれるんフェスタ2005」として実施

表6-1-2 庁舎開放イベント《カルチャーナイト》

年 度	月 日	曜 日	時 間	来場者数	備 考
平成15年度 (2003年度)	7月25日	金	18:00～22:00	375 人	
平成16年度 (2004年度)	7月23日	金	18:00～22:00	325 人	
平成17年度 (2005年度)	7月22日	金	18:00～22:00	341 人	
平成18年度 (2006年度)	7月21日	金	18:00～22:00	259 人	
平成19年度 (2007年度)	7月20日	金	18:00～22:00		
平成20年度 (2008年度)	7月25日	金	18:00～22:00	269 人	
平成21年度 (2009年度)	7月17日	金	17:30～21:30	350 人	
平成22年度 (2010年度)	7月23日	金	17:30～21:30	192 人	
平成23年度 (2011年度)	7月15日	金	17:30～21:00	237 人	
平成24年度 (2012年度)	7月13日	金	17:15～21:00	361 人	
平成25年度 (2013年度)	7月19日	金	17:15～21:00	319 人	
平成26年度 (2014年度)	7月18日	金	17:15～21:00	671 人	
平成27年度 (2015年度)	7月17日	金	17:15～21:00	820 人	
平成28年度 (2016年度)	7月22日	金	17:15～20:45	759 人	
平成29年度 (2017年度)	7月21日	金	17:15～20:45	562 人	
平成30年度 (2018年度)	7月20日	金	17:15～20:45	566 人	
令和元年度 (2019年度)	7月19日	金	17:15～20:45	368 人	
令和2年度 (2020年度)	7月17日～ 7月19日	金～日			新型コロナウイルス感染症対策のため、 オンライン配信(動画再生数:965回)
令和3年度 (2021年度)	7月16日～ 7月20日	金～火			新型コロナウイルス感染症対策のため、 オンライン配信(動画再生数:1,094回)
令和4年度 (2022年度)	7月22日～ 8月5日	金～金			新型コロナウイルス感染症対策のため、 オンライン配信(動画再生数:918回)
令和5年度 (2023年度)	7月21日～ 8月4日	金～金			新型コロナウイルス感染症対策のため、 オンライン配信(動画再生数:1,200回)
令和6年度 (2024年度)	7月19日	金	17:15～20:45	597 人	
令和7年度 (2025年度)	7月25日	金	17:15～20:45	440 人	

表6-1-3 ほっかいどう防災ひろば

年度・月日	開催場所	プロジェクトリーダー	チーム参加構成員	協力機関
平成26年度 (2014年度) 平成27年(2015年) 3月8日	札幌駅前通地下広場 北大通交差点広場(東)	札幌管区気象台	国土交通省北海道開発局、北海道、札幌市 北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター 日本赤十字社北海道支部 サッポロビール株式会社北海道本社 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 DCM ホームマック株式会社 日糧製パン株式会社 (一財)日本気象協会北海道支社 (一社)日本気象予報士会北海道支部	
平成27年度 (2015年度) 平成28年(2016年) 3月6日	札幌駅前通地下広場 北4条展示空間	札幌管区気象台	NHK札幌放送局 国土地理院北海道地方測量部、札幌市 サッポロビール株式会社北海道本社 日糧製パン株式会社 (一社)日本気象予報士会北海道支部 日本赤十字社北海道支部 (一社)日本損害保険協会北海道支部 北海道、北海道開発局 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 北海道大学大学院工学研究院 建築都市空間デザイン部門 都市防災学研究室 DCMホームマック株式会社	第一管区海上保安本部
平成28年度 (2016年度) 平成29年(2017年) 3月12日	札幌駅前通地下広場 札幌駅側イベントスペース	北海道 北海道開発局 札幌管区気象台	国土地理院北海道地方測量部、札幌市 (公財)札幌市防災協会 DCM ホームマック株式会社 日糧製パン株式会社 (一財)日本気象協会北海道支社 (一社)日本気象予報士会北海道支部 日本赤十字社北海道支部 (一社)日本損害保険協会北海道支部 北海道 コカ・コーラボトリング株式会社 北海道大学大学院工学研究院 建築都市空間デザイン部門 都市防災学研究室	(一財)気象業務支援センター (国研)土木研究所寒地土木研究所 三角山放送局 (NPO)日本防災士会北海道防災士会 (一社)北海道広域避難アシスト協会 (公財)北海道消防協会
平成29年度 (2017年度) 平成30年(2018年) 1月20日	札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場(西)	北海道 北海道開発局 札幌管区気象台	NHK札幌放送局 国土地理院北海道地方測量部、札幌市 (公財)札幌市防災協会 DCMホームマック株式会社 日糧製パン株式会社 (一財)日本気象協会北海道支社 (一社)日本気象予報士会北海道支部 日本赤十字社北海道支部 (一社)日本損害保険協会北海道支部 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 北海道大学大学院工学研究院 建築都市空間デザイン部門 都市防災学研究室	(一財)気象業務支援センター 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 (国研)土木研究所寒地土木研究所 第一管区海上保安本部 (公社)日本気象学会北海道支部 (公財)北海道消防協会 北海道立教育研究所
平成30年度 (2018年度) 令和元年(2019年) 1月19日	札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場(西)	北海道 北海道開発局 札幌管区気象台	NHK札幌放送局 国土地理院北海道地方測量部、札幌市 (公財)札幌市防災協会 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 DCMホームマック株式会社 日糧製パン株式会社 (一財)日本気象協会北海道支社 (一社)日本気象予報士会北海道支部 日本赤十字社北海道支部 (一社)日本損害保険協会北海道支部 北海道コカ・コーラボトリング株式会社	HTB北海道テレビ株式会社 (一財)気象業務支援センター 札幌市消防局 3.11 SAPPORO SYMPO 実行委員会 第一管区海上保安本部 北海道警察 北海道大学大学院理学研究院付 属地震火山研究観測センター 陸上自衛隊北部方面隊第7師団

年度・月日	開催場所	プロジェクトリーダー	チーム参加構成員	協力機関
令和元年度 (2019年度) 令和2年(2020年) 1月17日	札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場(西)	北海道 北海道開発局 札幌管区気象台	国土地理院北海道地方測量部、札幌市 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 DCMホームマック株式会社 日糧製パン株式会社 (一財)日本気象協会 (一社)日本気象予報士会 日本赤十字社北海道支部 (一社)日本損害保険協会北海道支部 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 北海道大学大学院工学研究院建築都市 空間デザイン部門	HTB北海道テレビ放送株式会社 3.11SAPPORO SYMPO 実行 委員会 (地独)北海道立総合研究機構建 築研究本部北方建築総合研究所 第一管区海上保安本部 (一財)気象業務支援センター
令和2年度 (2020年度) 令和3年(2021年) 1月17日	札幌駅前通地下歩行空間 北大通交差点広場(東) 46inchモニター2台 [新型コロナウイルス感染症対策 のため、モニターに各参加機関 が作成した動画を放映]	北海道 北海道開発局 札幌管区気象台	国土地理院北海道地方測量部 札幌市 DCMホームマック株式会社 日本赤十字北海道支部 (一社)日本損害保険協会 損害保険ジャパン株式会社	
令和3年度 (2021年度) 令和3年(2021年) 11月15日	札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場(西) 46inchモニター2台 [新型コロナウイルス感染症対策 のため、モニターに各参加機関 が作成した動画を放映]	北海道 北海道開発局 札幌管区気象台	国土地理院北海道地方測量部 札幌市 DCMホームマック株式会社 日本赤十字北海道支部 (一社)日本損害保険協会 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 損害保険ジャパン株式会社	
令和4年度 (2022年度) 令和5年(2023年) 1月15日	札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場(西)	北海道 北海道開発局 札幌管区気象台	DCM株式会社東日本店舗サポートオフィ ス 国土地理院北海道地方測量部 (一社)日本気象予報士会北海道支部 (公財)札幌市防災協会 日本赤十字社北海道支部 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 NHK札幌放送局 損害保険ジャパン株式会社 (一財)日本気象協会	(一財)気象業務支援センター
令和5年度 (2023年度) 令和6年(2024年) 1月14日	札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場(西)	北海道 北海道開発局 札幌管区気象台	国土地理院北海道地方測量部、札幌市 損害保険ジャパン株式会社 DCM株式会社 日糧製パン株式会社 (一財)日本気象協会北海道支社 (一社)日本気象予報士会北海道支部 日本赤十字社北海道支部 (一社)日本損害保険協会北海道支部 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 北海道立総合研究機構エネルギー・環境・ 地質研究所	(一財)気象業務支援センター

年度・月日	開催場所	プロジェクト リーダー	チーム参加構成員	協力機関
令和 6 年度 (2024年度) 令和 7 年(2025年) 1月13日	札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場(西)	北海道 北海道開発局 札幌管区気象台	国土地理院北海道地方測量部、札幌市 損害保険ジャパン株式会社 DCM株式会社 日糧製パン株式会社 (一財)日本気象協会北海道支社 (一社)日本気象予報士会北海道支部 日本赤十字社北海道支部 (一社)日本損害保険協会北海道支部 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 北海道立総合研究機構エネルギー・環境・ 地質研究所	(一財)気象業務支援センター
令和 7 年度 (2025年度) 令和 8 年(2026年) 2月 1日	大和ハウス プレミストドーム	北海道 北海道開発局 札幌管区気象台	北海道立総合研究本部林業試験場 北海道教育庁 国土地理院北海道地方測量部 損害保険ジャパン株式会社 (一社)日本気象予報士会北海道支部 日本赤十字社北海道支部 (一社)日本損害保険協会北海道支部 日糧製パン株式会社 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 北海道立総合研究機構工業試験場 NPO防災教育研究センター赤鼻塾 北海道立総合研究機構林業試験場 (公財)札幌市防災協会 北海道教育庁	(一財)日本気象協会北海道支社

表6-1-4 防災気象講演会

年度・月日	開催地	講演タイトル	主催機関	来場者数
平成13年度 (2001年度) 平成13年(2001年) 12月11日	札幌市	防災気象講演会 ～大雪と交通～	札幌管区気象台 後援:北海道開発局、北海道運輸局、北海道、札幌市 (独)北海道開発土木研究所 北海道旅客鉄道株式会社 (一財)日本気象協会北海道支社	186人
平成16年度 (2004年度) 平成16年(2004年) 11月25日	鹿部町	北海道駒ヶ岳防災シンポジウム ～駒ヶ岳火山噴火に対して 地域や住民はどう備えるか～	北海道駒ヶ岳防災シンポジウム実行委員会 (構成/北海道開発局函館開発建設部、札幌管区気象台 函館海洋気象台、北海道函館土木現業所 駒ヶ岳火山防災会議協議会)	370人
平成16年度 (2004年度) 平成17年(2005年) 1月25日	苫小牧市	樽前山防災フォーラム2005 ～活火山樽前山を知る。 次の噴火に我々はどう備えるか～	樽前山防災フォーラム実行委員会 (構成/札幌管区気象台、北海道開発局、北海道 国土地理院北海道地方測量部 室蘭工業大学環境科学・防災研究センター 樽前山火山防災協議会)	900人
平成17年度 (2005年度) 平成18年(2006年) 2月27日	根室市	地震・津波防災シンポジウム 地震・津波から身を守るために ～減災は事前の準備と 正しい情報の理解から～	札幌管区気象台、釧路地方気象台、根室測候所 共催:北海道開発局釧路開発建設部 北海道(釧路支庁、根室支庁)、根室市、厚岸町 NHK釧路放送局 後援:北海道新聞釧路支社、釧路新聞社、根室新聞社、FMねむろ 朝日新聞社釧路支局、毎日新聞社報道部釧路支局 読売新聞社釧路支局、HBC釧路放送局、HTB釧路放送局 UHB釧路支社、TVH釧路	242人
平成18年度 (2006年度) 平成19年(2007年) 2月3日	北見市	北見地方 環境・防災シンポジウム 進めよう防災!見つめよう環境! ～北見から地域コミュニティーの提言～	札幌管区気象台、網走地方気象台 共催:北海道開発局網走開発建設部、北海道網走支庁、北見市 後援:NHK北見放送局 (一財)日本気象協会北海道支社網走支店	120人
平成19年度 (2007年度) 平成19年(2007年) 8月4日	札幌市	地震防災フェア 夏休み!知っ得!なっ得!地震学! ～あなたの未来が変わる『緊急地震速報』～	札幌管区気象台 共催:北海道開発局、北海道運輸局、北海道、北海道警察本部 札幌市、NHK札幌放送局 後援:(一財)日本気象協会北海道支社 協力:北海道大学	不明
平成20年度 (2008年度) 平成20年(2008年) 12月12日	釧路市	地球温暖化シンポジウム 温暖化と釧路 ～環境と私たちができること～	札幌管区気象台、釧路地方気象台 共催:環境省北海道地方環境事務所 北海道開発局釧路開発建設部、北海道釧路支庁、釧路市 釧路町、NHK釧路放送局、釧路短期大学 後援:(一財)日本気象協会北海道支社釧路支店 北海道新聞釧路支社、釧路新聞社、エフエムくしろ	292人
平成21年度 (2009年度) 平成21年(2009年) 11月14日	室蘭市	気象災害シンポジウム ～大雨から身を守る～	札幌管区気象台、室蘭地方気象台 共催:北海道開発局室蘭開発建設部 北海道胆振支庁・室蘭土木現業所、室蘭市、室蘭工業大学 日本放送協会室蘭放送局 後援:北海道新聞室蘭支局、室蘭民報社、FMびゅう	131人
平成22年度 (2010年度) 平成22年(2010年) 10月30日	稚内市	地球環境シンポジウム どう変わる 私たちの住む宗谷 私たちの住む地球 ～稚内と南極から見つめる地球環境～	札幌管区気象台、稚内地方気象台 共催:環境省北海道地方環境事務所、稚内市 後援:北海道開発局稚内開発建設部、北海道宗谷総合振興局 (公財)北海道環境財団、NHK旭川放送局 エフエムわっかない、北海道新聞社稚内支局 宗谷新聞社、稚内プレス社	150人

年度・月日	開催地	講 演 タ イ ト ル	主 催 機 関	来場者数
平成 23 年度 (2011年度) 平成23年(2011年) 11月18日	旭 川 市	最近の気候及び災害から、 今後の防災を考える ～被害の防止と軽減のために～	札幌管区气象台、旭川地方气象台 共催：旭川市、道北の防災を考える会 後援：北海道開発局旭川開発建設部 北海道森林管理局旭川事務所、北海道上川総合振興局 NHK旭川放送局、北海道新聞旭川支社 北海道建設新聞社旭川支社、あさひかわ新聞、FMワペーる	200人
平成 24 年度 (2012年度) 平成24年(2012年) 7月 1日	新 十 津 川 町	防災気象情報講演会	新十津川町、新十津川町地域防災マスター連絡会議 共催：札幌管区气象台	34人
平成 24 年度 (2012年度) 平成25年(2013年) 3月 9日	小 樽 市	防災気象講演会 ～津波防災、私たちにできること～	札幌管区气象台、小樽市 後援：北海道開発局小樽開発建設部、北海道後志総合振興局 北海道新聞小樽支社、(株)エフエム小樽放送局 NHK札幌	62人
平成 25 年度 (2013年度) 平成25年(2013年) 9月 7日	函 館 市	「津波から命を守る」 ～20年前の教訓から学ぶこと～	札幌管区气象台、函館海洋气象台 後援：北海道、函館市、函館市教育委員会、函館開発建設部 NHK函館放送局、北海道新聞函館支社、函館新聞社 函館山ロープウェイ(株)FMいるか NCVニューメディア函館センター	87人
平成 26 年度 (2014年度) 平成26年(2014年) 11月15日	網 走 市	「暴風雪を知る」 ～被害に遭わないためには～	札幌管区气象台、網走地方气象台 共催：網走市、網走地方道路防災連絡協議会 後援：網走開発建設部、オホーツク総合振興局、 (独)土木研究所寒地土木研究所、NHK北見放送局 北海道新聞北見支社、網走タイムズ	170人
平成 27 年度 (2015年度) 平成27年(2015年) 10月16日	根 室 市	私たちにできる防災 ～災害に強いまちづくりのために～	根室市 共催：札幌管区气象台、釧路地方气象台 後援：北海道根室振興局、根室市町会連合会、根室海上保安部 北海道釧路方面根室警察署	250人
平成 29 年度 (2017年度) 平成29年(2017年) 11月11日	稚 内 市	地球温暖化・防災講演会 ～大雨から命を守るために～	札幌管区气象台、稚内地方气象台 共催：稚内市、(公社)日本気象学会北海道支部 後援：北海道開発局稚内開発建設部、北海道宗谷総合振興局 北海道立総合研究機構稚内水産試験場、NHK旭川放送局 エフエムわか、北海道新聞社稚内支局、宗谷新聞社 稚内プレス社、地球ウォッチャーズ 一気象友の会	悪天により 中止
平成 30 年度 (2018年度) 平成30年(2018年) 10月13日	稚 内 市	地球温暖化・防災講演会 ～地球温暖化による影響から くらしを守る～	札幌管区气象台、稚内地方气象台 共催：稚内市、(公社)日本気象学会北海道支部 後援：北海道開発局稚内開発建設部、北海道宗谷総合振興局 北海道立総合研究機構稚内水産試験場、NHK旭川放送局 エフエムわか、北海道新聞社稚内支局、宗谷新聞社 稚内プレス社、地球ウォッチャーズ 一気象友の会	44人
令和 元 年度 (2019年度) 令和元年(2019年) 9月 7日	札 幌 市	地震・防災フォーラムin札幌 ～平成30年北海道胆振東部地震から 1年を迎えて～	財務省北海道財務局 気象庁札幌管区气象台、北海道、札幌市 (一社)北海道損害保険代理業協会 (一社)日本損害保険協会	267人
令和 2 年 度 (2020年度)		新型コロナウイルス感染症対策 のため未開催		

年度・月日	開催地	講演タイトル	主催機関	来場者数
令和3年度 (2021年度) 令和4年(2022年) 1月15日	オンライン開催	森林保全と地球温暖化	札幌管区気象台 後援: (公社) 日本気象学会北海道支部 (地独) 北海道立総合研究機構森林研究部 北海道森林管理局 地球ウォッチャーズ - 気象友の会 -	200人
令和4年度 (2022年度) 令和5年(2023年) 2月23日	オンライン開催	日本海溝・千島海溝沿いの 巨大地震と防災対策	札幌管区気象台 共催: 釧路地方気象台 後援: 北海道、浜中町 地球ウォッチャーズ - 気象友の会 -	174人
令和5年度 (2023年度) 令和5年(2023年) 10月1日	札幌市・オンライン開催	北海道における 津波防災の現在・過去・未来	札幌管区気象台 後援: 北海道開発局、北海道、蘭越町 北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター 日本赤十字北海道看護大学災害対策教育センター NHK札幌放送局、(一社) 日本損害保険協会北海道支部 地球ウォッチャーズ - 気象友の会 -	会場 90人 オンライン 171人
令和6年度 (2024年度) 令和6年(2024年) 10月1日	札幌市・オンライン開催	火山活動と防災対策を知る	札幌管区気象台 後援: 北海道開発局、北海道 北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター NHK札幌放送局、アトサヌプリ火山防災協議会 雌阿寒岳火山防災協議会、大雪山火山防災協議会 十勝岳火山防災協議会、樽前山火山防災協議会 倶多楽火山防災協議会、有珠山火山防災協議会 北海道駒ヶ岳火山防災協議会、恵山火山防災協議会 日本火山学会、(公社) 日本気象学会北海道支部 地球ウォッチャーズ - 気象友の会 -	会場 138人 オンライン 217人
令和7年度 (2025年度) 令和8年(2026年) 2月10日	札幌市・オンライン開催	3.11 東日本大震災から15年 ～来るべき巨大地震に、 我々はどう備えるか～	札幌管区気象台、仙台管区気象台、宮城県 後援: 北海道 (一社) 日本予報士会北海道支部 (一社) 日本予報士会東北支部 地球ウォッチャーズ - 気象友の会 -	会場 208人 [札幌・仙台] 会場合計 オンライン 338人
令和8年度 (2026年度) 令和8年(2026年) 5月29日	札幌市・オンライン開催	防災気象講演会(北海道) ～2026年運用開始 新たな防災気象情報～	共催: 札幌管区気象台、(一財) 日本気象協会北海道支社 後援: 北海道、北海道開発局、地球ウォッチャーズ - 気象友の会 - (一社) 日本気象予報士会北海道支部	会場 50人 オンライン 250人

表6-1-5 サイエンスカフェ

年度・月日	講 演 タ イ ト ル	ゲスト・話し手	ファシリテータ	司 会	コメンテータ
		主催機関			
平成18年度 (2006年度)	気象サイエンスカフェ 風を観る、雲をつかむ ー光と電波を使った最新の気象観測ー	藤吉 康志 北海道大学 低温科学研究所 教授	三浦 郁夫 札幌管区气象台 総務部 業務課長	相原 恵理子 HBC ウェザーセンター 気象予報士	
平成19年(2007年) 3月11日		札幌管区气象台 共催:北海道大学科学技術コミュニケーター養成ユニット (一社)日本気象予報士会北海道支部 後援:(公社)日本気象学会北海道支部			
平成19年度 (2007年度)	第2回 気象サイエンスカフェ 雲をつかむ ～身近な雲の不思議と最新の観測技術～	藤吉 康志 北海道大学 低温科学研究所 教授	加藤 眞奈美 (一財) 日本気象協会 気象予報士	青木 美樹 札幌管区气象台 総務部 業務課広報係	
平成20年(2008年) 3月16日		札幌管区气象台 共催:北海道大学科学技術コミュニケーター養成ユニット (公社)日本気象学会北海道支部 (一財)日本気象協会北海道支社			
平成20年度 (2008年度)	第3回 気象サイエンスカフェ 南極の今 ～氷が語る環境の変化～	青木 茂 北海道大学 低温科学研究所 准教授	岸 隆幸 札幌管区气象台 技術部 予報課予報官	大久保 智子 (一財) 日本気象協会 気象予報士	
平成21年(2009年) 3月 8日		札幌管区气象台 共催:(公社)日本気象学会北海道支部 (一財)日本気象協会北海道支社			
平成21年度 (2009年度)	第4回 札幌管区气象台サイエンスカフェ 地震・津波のさいえんす	谷岡 勇市郎 北海道大学 大学院理学研究院 地震火山研究観測 センター教授	山本 剛靖 札幌管区气象台 技術部 地震情報官	佐々木 雅也 札幌管区气象台 総務部	
平成22年(2010年) 3月 6日		札幌管区气象台 共催:北海道大学大学院理学研究院			
平成22年度 (2010年度)	第5回 札幌管区气象台サイエンスカフェ なるほど! 札幌のお天気 ～冬の使者『雪』舞い降りる～	菅井 貴子 気象予報士 ・ 防災士	黒良 龍太 札幌管区气象台 技術部 予報課長	業務課広報係 小谷野 陽介 札幌管区气象台 技術部	
平成23年(2011年) 1月15日		札幌管区气象台 共催:(公社)日本気象学会北海道支部			
平成23年度 (2011年度)	第6回 札幌管区气象台サイエンスカフェ 「そら」を読む 気象観測と観天望気	松下 譲 札幌管区气象台 技術部 観測課長	加藤 眞奈美 気象予報士	観測課 西村 三治 札幌管区气象台 技術部	長谷川 尚也 札幌管区气象台 技術部 測器課技術主任
平成24年(2012年) 2月 5日		札幌管区气象台 共催:(公社)日本気象学会北海道支部 (一財)日本気象協会北海道支社 後援:(一社)日本気象予報士会北海道支部			

年度・月日	講 演 タ イ ト ル	ゲスト・話し手	ファシリテータ	司 会	コメンテータ
		主催機関			
平成24年度 (2012年度)	第7回 札幌管区気象台サイエンスカフェ 温暖化、どうなる未来? ～地球温暖化の現状と予測～	安部 俊司 札幌管区気象台 技術部 地球温暖化情報官	金村 直俊 (一社) 日本気象予報士会 北海道支部長	中井 美雅 HBC ウェザーセンター 気象予報士	中島 康志 札幌管区気象台 気象防災部 予報官
平成25年(2013年) 3月 9日		札幌管区気象台 共催:(一社)日本気象予報士会北海道支部 (公社)日本気象学会北海道支部			
平成25年度 (2013年度)	第8回 札幌管区気象台サイエンスカフェ 暴風雪を知る ～できていますか?暴風雪への備え!～	松澤 勝 (独)土木研究所 寒地土木研究所 上席研究官	加藤 眞奈美 気象予報士		
平成26年(2014年) 3月16日		札幌管区気象台 共催:(公社)日本気象学会北海道支部 (一財)日本気象予報士会北海道支部 後援:(一財)日本気象協会北海道支社			
平成26年度 (2014年度)	第9回 札幌管区気象台サイエンスカフェ 地震を知る! 地震に備える!	高橋 浩晃 北海道大学 大学院	今野 英慈 札幌管区気象台 気象防災部 地震火山課 調査官		
平成27年(2015年) 3月 8日		札幌管区気象台 北海道大学大学院理学研究院			
平成27年度 (2015年度)	第10回 札幌管区気象台サイエンスカフェ 大雨から身を守る ～札幌市9.11豪雨から1年～	山下 龍平 札幌管区気象台 気象防災部予報課 主任予報官	菅井 貴子 気象予報士 ・ 防災士		
平成27年(2015年) 9月 6日		村井 広樹 札幌市 危機管理対策 課長	札幌管区気象台 共催:札幌市、(公社)日本気象学会北海道支部 (一社)日本気象予報士会北海道支部		
平成28年度 (2016年度)	第11回 札幌管区気象台サイエンスカフェ 風の正体とその姿 ～突風災害から身を守る～	藤吉 康志 北海道大学 名誉教授	菅井 貴子 気象予報士 ・ 防災士		
平成28年(2016年) 9月18日		堀田 純司 札幌管区気象台 気象防災部 予報課	札幌管区気象台 共催:(公社)日本気象学会北海道支部 (一社)日本気象予報士会北海道支部		
令和8年度 (2026年度)	札幌気象業務150周年 札幌管区気象台サイエンスカフェ 札幌の空を見つめて150年 ～データが語る気候の変化～	稲津 将 北海道大学大学院 理学研究院 教授	菅井 貴子 気象予報士 ・ 防災士	谷内 楓子 (一財) 日本気象協会 北海道支社	
令和8年(2026年) 8月 1日		中島 宏一 野外博物館 北海道開拓の村 館長 関野 裕功 札幌管区気象台 気象防災部長	札幌管区気象台 後援:(公社)日本気象学会北海道支部 (一財)日本気象協会北海道支社 (一社)日本気象予報士会北海道支部 地球ウォッチャーズ -気象友の会-		

第2章 北海道気象ふれあいの会

「地球ウォッチャーズ 一気象友の会」（以下「気象友の会」という）は、気象業務についての理解を深めるとともに、気象庁職員との交流と会員相互の親睦を通じて、気象知識の普及、地球環境への関心の向上、および防災マインドの醸成を図ることを目的に、平成3年（1991年）3月28日に設立された任意団体である。札幌管区気象台では、平成15年度（2003年度）から「気象友の会」の会員を対象とした「北海道気象ふれあいの会」を開催しており、平成22年度（2010年度）からは毎年継続して実施している。

なお、開催履歴は次のとおりである。（表6-2）



HOPE 副局アンテナサイトにおいて気象衛星アンテナを見学（平成29年度）

表6-2 北海道気象ふれあいの会

年 度	月 日	開催場所	部外講師	来場者数	備 考
平成15年度 (2003年度)	3月21日	札幌管区气象台	不 明	不 明	
平成16年度 (2004年度)	不 明	不 明	不 明	不 明	
平成17年度 (2005年度)	8月27日	札幌管区气象台	猪俣 竜彦 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	20 人	対面開催
			中井 美雅 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター		
			大山 ゆうか HTB ウェザー情報室 気象予報士		
平成22年度 (2010年度)	10月23日	札幌管区气象台	國田 博之 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	7 人	対面開催
平成23年度 (2011年度)	8月27日	新千歳航空測候所	大久保 智子 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	20 人	対面開催
平成24年度 (2012年度)	9月 2日	小樽市内観測施設 札幌管区气象台	大久保 智子 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	18 人	対面開催
平成25年度 (2013年度)	9月28日	札幌管区气象台	児玉 晃 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	22 人	対面開催
平成26年度 (2014年度)	9月27日	札幌管区气象台	児玉 晃 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	22 人	対面開催
平成27年度 (2015年度)	7月25日	新千歳航空測候所	児玉 晃 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	12 人	対面開催
平成28年度 (2016年度)	10月 1日	北海道新聞社	竹中 達哉 北海道新聞社 報道センター 記者	5 人	対面開催
平成29年度 (2017年度)	9月24日	気象衛星ひまわり 運輸事業株式会社 副局アンテナサイト	児玉 晃 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	12 人	対面開催
			佐々木 裕一 気象衛星ひまわり運用事業株式会社 執行役員		
平成30年度 (2018年度)	9月29日	札幌管区气象台	児玉 晃 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	31 人	対面開催
令和元年度 (2019年度)	9月28日	新千歳航空測候所	森 和也 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	12 人	対面開催
令和2年度 (2020年度)	10月24日	札幌管区气象台	森 和也 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	8 人	対面開催
令和3年度 (2021年度)	10月30日	札幌管区气象台	森 和也 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	15 人	オンライン開催
令和4年度 (2022年度)	11月19日	札幌管区气象台	森 和也 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	8 人	オンライン開催
令和5年度 (2023年度)	11月11日	札幌管区气象台	森 和也 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	4 人 11 人	対面開催 オンライン開催
令和6年度 (2024年度)	11月30日	HBCウェザーセンター	HBC ウェザーセンター 気象キャスター	4 人	対面開催
令和7年度 (2025年度)	10月 4日	札幌管区气象台	今井 希依 (一財)日本気象協会北海道支社 気象キャスター	4 人 11 人	対面開催 オンライン開催

(辻 輝之)

